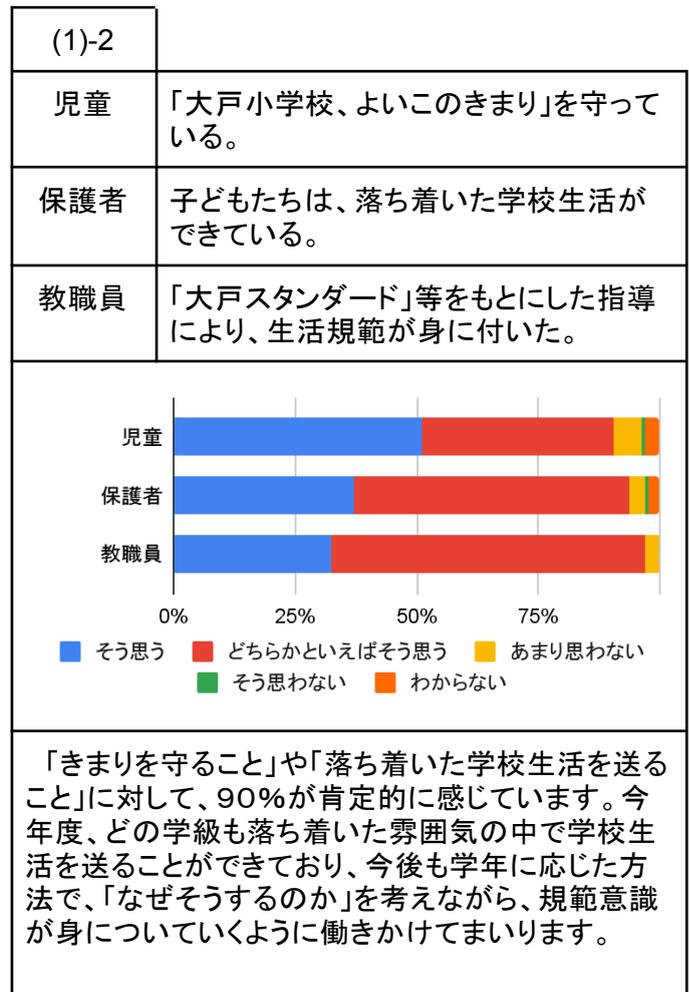
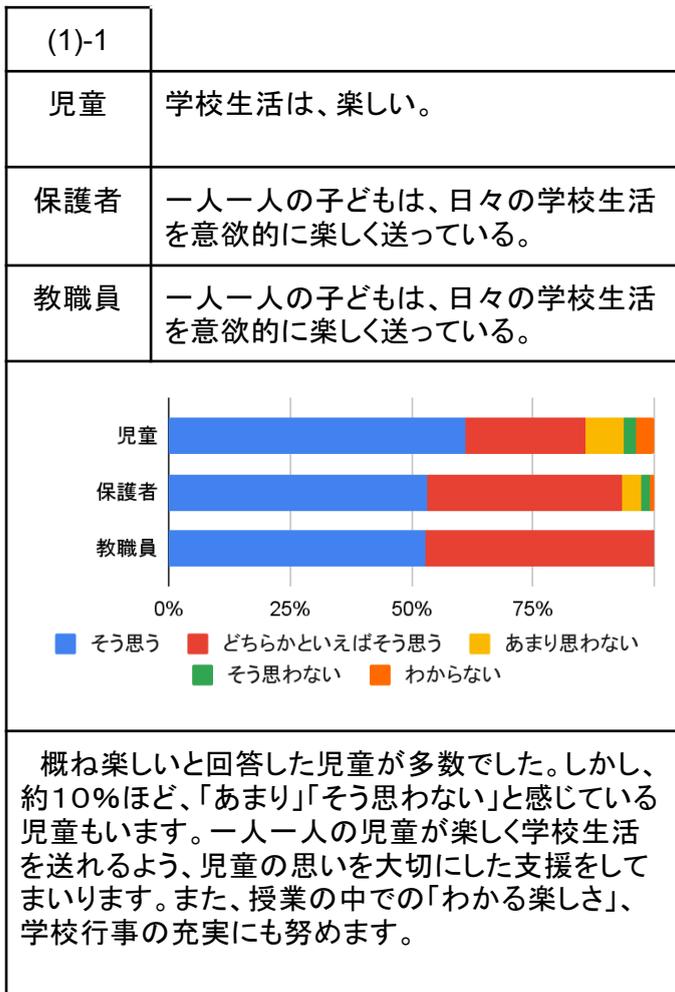


令和5年度 学校評価アンケートについてのご報告

川崎市立大戸小学校

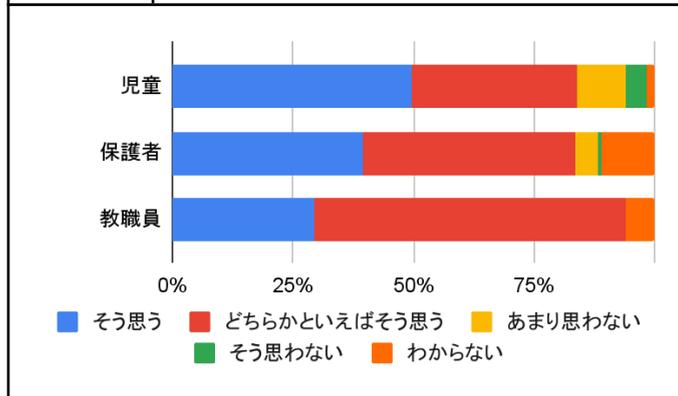
学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。また、ご意見もたくさんいただき、重ねて御礼申し上げます。各回答の集計結果と分析結果をまとめましたので、御覧ください。



(1)-3																									
児童	クラスの係や当番、委員会活動や実行委員会など自分の役割に責任を持ち、意欲的に取り組んでいる。																								
保護者	子どもたちは日々の係活動や行事、委員会や実行委員の活動などの自分の役割に進んで取り組んでいる。																								
教職員	日々の当番・係活動、委員会活動等での役割をもたせ、児童一人一人の自主性を育てることができた。																								
<table border="1"> <caption>Figure 1: Responses for (1)-3</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>そう思う</th> <th>どちらかといえばそう思う</th> <th>あまり思わない</th> <th>そう思わない</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童</td> <td>65%</td> <td>25%</td> <td>5%</td> <td>2%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>55%</td> <td>35%</td> <td>5%</td> <td>2%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>55%</td> <td>40%</td> <td>2%</td> <td>1%</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>		Category	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまり思わない	そう思わない	わからない	児童	65%	25%	5%	2%	2%	保護者	55%	35%	5%	2%	2%	教職員	55%	40%	2%	1%	2%
Category	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまり思わない	そう思わない	わからない																				
児童	65%	25%	5%	2%	2%																				
保護者	55%	35%	5%	2%	2%																				
教職員	55%	40%	2%	1%	2%																				
<p>「そう思う」「どちらかといえば」を入れると、90%の児童が意欲的に取り組んでいることがわかります。引き続き、異学年交流や、学級・学年内での諸活動の活性化に努め、一人一人が自分に合った役割を得て、自主性を伸ばしていけるよう支援してまいります。</p>																									

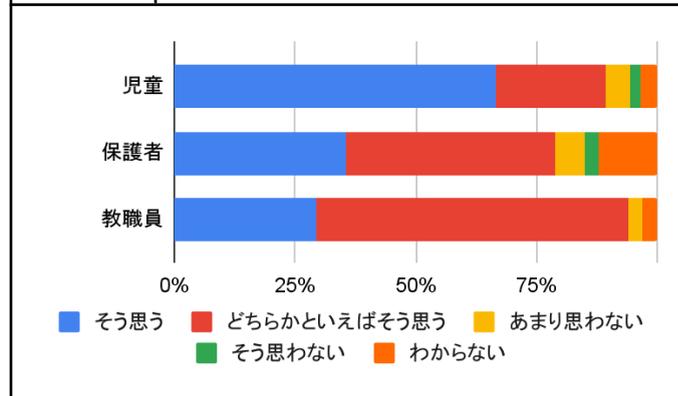
(1)-4																									
児童	授業中に友達の発言をよく聞いたり自分の意見を進んで話したりして、「つなげて」考えを深めている。																								
保護者	子どもたちは、授業中に発言がしやすく、主体的に参加できている。																								
教職員 (1)-4	「つなぐ、考えを広げ、深める」を意識して、校内研究に取り組むことができた。																								
<table border="1"> <caption>Figure 2: Responses for (1)-4</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>そう思う</th> <th>どちらかといえばそう思う</th> <th>あまり思わない</th> <th>そう思わない</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童</td> <td>40%</td> <td>35%</td> <td>15%</td> <td>5%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>40%</td> <td>35%</td> <td>15%</td> <td>5%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>55%</td> <td>35%</td> <td>5%</td> <td>2%</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>		Category	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまり思わない	そう思わない	わからない	児童	40%	35%	15%	5%	5%	保護者	40%	35%	15%	5%	5%	教職員	55%	35%	5%	2%	2%
Category	そう思う	どちらかといえばそう思う	あまり思わない	そう思わない	わからない																				
児童	40%	35%	15%	5%	5%																				
保護者	40%	35%	15%	5%	5%																				
教職員	55%	35%	5%	2%	2%																				
<p>研究3年目を迎え、「つなぐ、考えを広げ、深める」を意識して教職員が取り組んだ結果、学校全体での深まりが見られました。児童においても、友達の意見を聞き、自分と比べながら考えを広げたり深めたりする姿が増えています。</p>																									

(1)-5	
児童	授業はどの教科もわかる。
保護者	子どもたちにとって、授業は、わかりやすく工夫されたものになっている。
教職員	確かな学力の定着を目指し、わかりやすい授業に向けた工夫等の授業改善と個に応じたきめ細やかな学習支援ができた。



「あまり」「そう思わない」と回答した児童の声に耳を傾け、具体的にどこにつまずいているのかを確認して、きめ細やかに支援していくように努めます。また、わかりやすい授業の実現に向け、指導法の改善に取り組むとともに、チームティーチングや高学年における専科制などを取り入れてまいります。保護者の方々に対しても、授業参観や個人面談の充実により、お子さんの学習状況をご理解いただけるよう努めてまいります。

(1)-6	
児童	困ったときに相談したり安心して話したりできる先生や友達がいる。
保護者	子どもたちは、安心して学校生活を送り、困ったときには友達や大人に相談できる。
教職員	児童一人一人の特性を理解し、個に応じた適切な支援や助言をすることができた。



「そう思う」と回答した児童は約70%と、保護者や教職員のおよそ倍ぐらいの数値が見られました。これは、日々の学校生活における実体験からの回答だと考えております。年2回実施している学校生活アンケートでは、その集計結果から児童への聞き取りや、事後指導を行ってきました。また、1、2月には全学級で「SOSの出し方・受け止め方」についての授業を実施し、困ったときの解決策や適切なSOSの出し方・受け止め方の指導をしました。今後も、学校が安心・安全な場所であるよう、豊かな人間関係を育む環境を整えてまいります。

(2)-1	
保護者	学校の取組や状況について、適切に家庭への情報提供がなされている。
教職員	学校の取組や状況について、適切に家庭への情報提供がなされている。
<p>保護者</p> <p>教職員</p> <p>0% 25% 50% 75%</p> <p>■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ あまり思わない ■ そう思わない ■ わからない</p>	
<p>今年度は、授業参観・懇談会等の回数を増やしたり、学校だよりを昨年度より早めに発行したりすることで、概ね肯定的な回答が増えました。また、行事への参加承諾書などの提出物については、端末に入力する方法も積極的に活用しました。加えて、学校ホームページの定期的な更新と内容の充実にも努めています。</p>	

(2)-2	
保護者	事故防止に配慮し、安全指導が適切に行われている。
教職員	事故防止に配慮し、安全指導が適切に行われている。
<p>保護者</p> <p>教職員</p> <p>0% 25% 50% 75%</p> <p>■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ あまり思わない ■ そう思わない ■ わからない</p>	
<p>今年度も、毎月一回の安全点検を継続し、校舎内外の危険箇所の確認を行いました。また、児童の事故防止に関しては、「大戸小スタンダード」に基づき、適宜見直しを行うとともに、地震や火災に対しては、危機管理システムの定期的な点検や防災訓練を行って備えております。様々な事故防止に向けて、臨機応変に対処できる危機管理体制を、更に整えてまいります。</p>	

(2)-3	
保護者	施設・設備をはじめとする学校生活の環境が整っている。
教職員	施設・設備をはじめとする学校生活の環境が整えられている。
<p>保護者</p> <p>教職員</p> <p>0% 25% 50% 75%</p> <p>■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ あまり思わない ■ そう思わない ■ わからない</p>	
<p>令和5年度は、環境に配慮した照明のLED化等の改善が行われました。また、用務員による校庭の植栽の手入れも進んでいます。児童や教職員も花や野菜の栽培などにも力を入れています。</p> <p>校舎は築年数15年以上を経過し、修繕の必要な箇所が見られるようになりました。教職員による定期的な点検を今後も欠かさず行い、より一層環境整備に努めてまいります。</p>	

(2)-4	
保護者	人権尊重を基盤とした、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。
教職員	人権尊重を基盤とした、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。
<p>保護者</p> <p>教職員</p> <p>0% 25% 50% 75%</p> <p>■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ あまり思わない ■ そう思わない ■ わからない</p>	
<p>毎年、いじめ防止基本方針を確認し、これに基づき全職員で組織的ないじめ防止に取り組んでおります。日頃からの丁寧な児童観察や、「せんせいあのね(1・2年)」、「学校生活アンケート(3年生以上)」と合わせて、未然防止と早期発見に引き続き努めてまいります。また、共感的な児童理解に基づく学級経営を基盤とした、児童一人一人の自己肯定感を高め、人権意識を育むことも大切にしております。また、その取り組みの様子を学校だより等で発信してまいります。</p>	

